

ピアノトリオによる新春の調べ



白井 圭
しらい けい

ヴァイオリン



横坂 源
よこさか げん

チェロ



伊藤 恵
いとう けい

©武藤章

ピアノ

1983年トリニダード・トバゴ共和国に生まれる。東京藝術大学付属高校を経て、同大学を卒業。庭野冬子、徳永二男、大谷康子、田中千香士、堀正文、ゴールドベルク山根美代子の各氏に師事。2007年よりウィーン国立音楽演劇大学室内楽科にてヨハネス・マイスル、ヴェスナ・スタンコビッチ両氏に師事。

日本音楽コンクール(第2位及び増沢賞)、ARDミュンヘン国際コンクール(第2位及び聴衆賞)、ハイドン国際室内楽コンクール(第1位及び聴衆賞)を始めとしたコンクールで受賞、ソリストとしてチェコフィルなど内外のオーケストラと共演、ウィーン楽友協会や、ロンドンのウイグモアホール、ベルリン・コンツェルトハウス等で演奏する。2018年3月まで神戸市室内合奏団コンサートマスター、2020年4月より2023年3月までNHK交響楽団ゲスト・コンサートマスターを務める。2023年より鶴沼音楽アカデミーを主宰。

桐朋学園女子高等学校、同ソリストディプロマ・コースを経て、シュツットガルト国立音楽大学、フライブルク国立音楽大学にて学ぶ。全日本ビバホール・チェロコンクール第1位、2010年ミュンヘン国際音楽コンクール第2位。室内楽部門では2009年に全ドイツ学生音楽コンクールで第1位を受賞。その他出光音楽賞、齋藤秀雄メモリアル基金賞、ホテルオークラ音楽賞等多数受賞している。

13歳で東京交響楽団とソリストデビュー。新作にも勢力的に取り組んでおり、スヴィリドフ:チェロ協奏曲『つばき』の世界初演及び日本初演、ルグラン:チェロ協奏曲、デュサパン:チェロ協奏曲『アウトスケイプ』の日本初演を行った。現在最も幅広い演奏活動を展開するチェリストの一人。

83年第32回ミュンヘン国際音楽コンクールで日本人初の優勝。サヴァリッシュ指揮バイエルン州立管と共演し、ミュンヘンでデビュー。ミュンヘン・シンフォニカ、フランクフルト放送響(現hr響)、ベルン響、チェコ・フィルの定期公演に出演。日本ではN響をはじめ、各オーケストラと共演。録音はシューマン・ピアノ全曲録音他多数。「シューベルト ピアノ作品集6」が15年度レコード・アカデミー賞(器楽部門)、第70回文化庁芸術祭賞を受賞。08年から15年までシューベルトを中心としたリサイタルを開催。18年からはベートーヴェンを中心としたリサイタルを開始。最新盤は「ベートーヴェン ピアノ作品集2」(フォンテック)。

93年日本ショパン協会賞、94年横浜市文化賞奨励賞受賞。18年ジュネーヴ国際音楽コンクールの審査員も務めた。現在、東京藝術大学教授、桐朋学園大学特任教授。

New Year Concert 2024

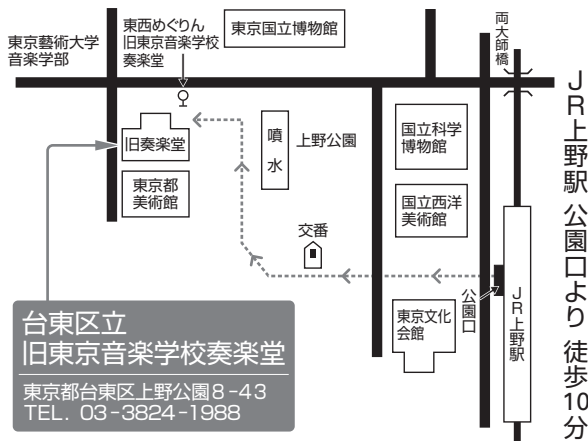
台東区立 旧東京音楽学校奏楽堂

- JR「上野駅」公園口 徒歩約10分
- 東京メトロ銀座線・日比谷線「上野駅」徒歩約15分
- 京成線「京成上野駅」徒歩約15分
- 台東区循環バス「めぐりん」
「旧東京音楽学校奏楽堂」徒歩約1分

※駐車場はありません。電車等をご利用下さい。



たいとう文化発信



台東区立
旧東京音楽学校奏楽堂

東京都台東区上野公園8-43
TEL. 03-3824-1988

JR上野駅公園口より徒歩10分